緑のサポーター交流広場「みどりのカフェ」レポート

11月27日（水）**みどりのレッスン**を開催しました。

今回は「おしゃれな寄せ植えづくり」をテーマにギャザリストの鈴木達也先生に講義していただきました。

前半は、寄せ植えを作るときのポイントを講義してもらいました。

ポイント1

作る前にコンセプトやイメージを決めること

鉢や使いたい花を具体的に決めてからイメージするといいです。花の数は奇数のほうがきれいに仕上がります。

ポイント2

植物は高低差をつけるか低いものだけで作るか選ぶとよい

背面のある一方見タイプの場合は、鉢に対して1（鉢）：1.6（植物）の割合で植えると見栄えがよくなります。

背面のない四方見のタイプの場合は背が低いものでまとめると見栄えがよくなります。

一方見タイプの鉢植え

四方見タイプの鉢植え

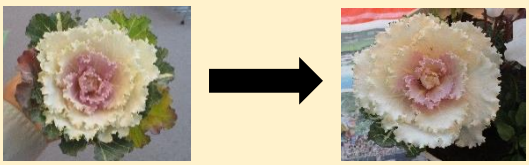
ポイント3

葉物をうまく使うこと

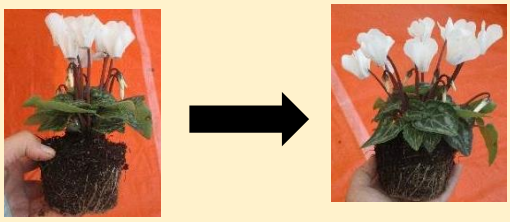
葉物の緑を入れることで花の色彩をより引き立たせることができます。

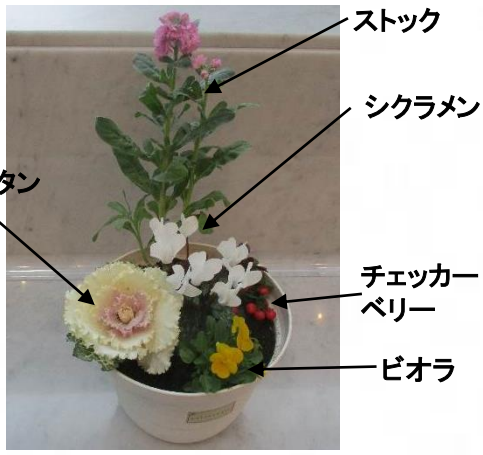
後半は、花苗を使って実習をしました。

- 鉢は硬くて丈夫なものを選んだほうが植物も長持ちします。
- 植物は根元がぐらぐらしてないものを選ぶようにしましょう。
- 鉢に植物を配置するときに傾けたり、花や葉を広げたりして見え方を考えましょう。



外側にある緑の葉はとっても枯れることはないので自分の好みでとって大丈夫です。



葉は下の方向に広げ、花も外側に広げると印象が変わってきます。こうすることで見え方以外にも中心に光が入るので生育もよくなります。

＊使った植物＊